



グローバルシステム開発研修 フィリピン

2015年5月20日

大学院 情報理工学研究科
IT特別教育研究コース

研修概要

●研修のねらい

- グローバルな状況下でのシステム開発を実体験を通して学習する
- チーム開発を経験し異文化について理解を深める

●派遣先

- フィリピン（セブ・シティ）
- 東京から飛行機で4時間程度

●渡航期間

- 2015年8月30日(日)～9月12日(土)
- 14日間

●費用

- 約23万円 ★
 - 航空券 約7万円+サーチャージ等 約3万円
 - 宿泊費 約10万円
 - その他経費
- 現地生活費 1日1,000円～2,000円程度
 - 体調を考え、節約は無理のない範囲にすること



研修概要

●応募資格

- 東京工業大学正規学生（大学院修士課程）
- Javaを用いたAndroidアプリ開発スキルを有すること
- 現地大学生および現地企業のITエンジニアとチーム開発演習を行うため、英語による一定のコミュニケーション能力を有すること

※後述のコミュニケーション研修で補填可能

●募集人数 3～4名

●滞在場所

- セブ・シティ
- ITパーク
- いずれもマニラに比べて治安は良い
- 宿泊
 - 8/30～9/5 現地協力企業の寮
 - 9/5～9/12 ホテル（Quest Hotel Cebu を予定）



研修概要

●研修内容

●コミュニケーション研修

- 協力企業の現地スタッフと一緒にグローバルコミュニケーションを学ぶ ※合宿形式、3食付き
- 8/30 チェックイン、9/5 チェックアウト
- 1日目(8/31) レベルチェックテスト
- 2日目(9/1)～5日目(9/4) コミュニケーション演習
- 異文化の相互理解、プレゼンテーション、ディベートなど、レベルに合わせて実践的な内容を学習します
- ローカル施設での買い物や、大学生生活などシチュエーションを設定したアクティビティを体験します

●システム開発演習

- 現地大学生（University of the Philippines Cebu）および現地エンジニアとチームを組んで、Androidアプリのサービス開発を行う
- サービス企画、ユーザー調査、要求分析、試作品開発、サービス検証、サービスプレゼンテーション（デモ）
- 9/7 講義（デザイン思考、リーンキャンバス、ユーザー調査など）、演習内容の説明、チームビルディング
- 9/8～9/10 講義+チーム開発（仮説立案+ユーザ調査+試作品開発+検証）
- 9/11 プレゼンテーション+パーティー
- 会場はNECテレコムソフトウェアフィリピン（予定）
- ノートPCは各自で持参してください
- NEXUS 7とwifiルーターを貸与予定です
- University of the Philippines Cebu URL→ <http://upcebu.edu.ph/>

研修概要

●準備および報告

●オリエンテーション

- 6/22(月) 予定 渡航前の書類手続き
- 7/29(水) 予定 事前打ち合わせ（持ち物の確認、事前学習資料の説明など）

●報告会

- 10/7(水) 予定 セブで発表した内容+学んだことについて参加者それぞれが発表を行う

●今後のスケジュール

- 申込締切 6月4日(木) 17:00 必着 ※申込方法は配布資料参照
- 面接 6月5日(金) 15:15～ 西8号館 E棟 10階 遠隔コラボ室
※向かいのリフレッシュコーナーに集合
- 合否決定 6月8日(月) メールにて連絡 ※合格者は留学書類を提出のこと

- 6月末までにビザ申請をするため、合格者はそれまでにパスポートを取得する必要あり